



ロータリー：  
変化をもたらす

# WEEKLY REPORT

高松東ロータリークラブ 週報

会長：尾崎 勝 幹事：山村 亨二

## プログラムのご案内

今週

(創立第2402回) 平成30年02月27日

職場例会 「多和望遠鏡博物館」

職場奉仕委員会  
宮内吉和 君

次週

(創立第2403回) 平成30年03月06日

卓話 「進取果敢」

奉仕プロジェクト委員会  
松村俊幸 君

## 前週例会レポート

### 創立第2401回例会出席報告 平成30年02月20日

前々回の訂正	会員総数(名誉会員を除く)	出席免除会員
02/06 100%	58名	(a)0名 (b)9名
出席計算に用いた会員数	出席会員数	出席率
56名	43名	76.79%

## 会長挨拶

インフルエンザが猛威をふるっています。気をつけていただけたらと思います。

オリンピックもだいぶ佳境になってきておりまして、選手の努力の積み重ねとか、そういう背景が競技後に報道されています。よりメダルの重さを感じます。残り有望な種目も限られていると思いますが、活躍を期待したいと思います。

ロータリーですが、先般開催されましたIMのお礼状が北ロータリーさんより届いております。

今日の会報でデックスガレリアでの例会が4月13日となっておりますが、14日ですのでお間違いのないようお願い致します。

理事会で話が出まして、会報雑誌委員会で写真が配られます。その現像料は本会計の予算を立てておりません。

会報雑誌委員長さんの負担になるということがどうかという話がありますが、写真が配られますと1枚でしょうが1000円をニコニコに入れるという伝統的なルールがあります。

ですので、会報雑誌委員長さんがニコニコをせずとも、現像料がニコニコに転換されてニコニコの基本財源になる仕組みになっています。

ホームページが充実してきて、写真を見て印刷することができますと思いますが、クラブの良き伝統として、家族写真等は焼き増してお配りすることが、ニコニコの財源にも寄与していることとなります。

入会の浅いかたもおいでになるので、写真がそういう意図があるということをご理解ください。